



JR東労組ステーションサービス協議会

申2号

2021年度賃金引上げ等に関する申し入れ

ベアゼロ！怒りの中、苦渋の判断で妥結！

本日、ステーションサービス協議会は、申3号「2021年度賃金引上げ等に関する申し入れ」の団体交渉を行い、回答を受け妥結しました。JR東日本グループとして厳しい決算状況である中、(株)JR東日本ステーションサービスは増収増益で、第3四半期決算の営業収益は110.3%、当期純利益は390%を超えています。コロナ禍での業務、異常時対応、「JESSビジョン2020」を担ってきたからこそこの決算です。定期昇給は昇給係数4で実施するものの、当期純利益が黒字で支払い能力があるにもかかわらずベアゼロの回答に、様々議論しましたが、悔しさと怒りがあいなから妥結しました。

しかし、組合員からは納得感がない！今までの努力はなんだったんだ！という意見も寄せられています。この怒りの声をJESSの仲間と共に共有し、組織拡大をしながらたたかいを推し進めていきます！

定期昇給 昇給係数4での実施

精算日 2021年6月23日以降準備出来次第

職場で働く社員の努力によって黒字経営が実現した！
今までの努力は何だったんだ！

支払い能力が充分あるのにベアゼロでは納得感がない！

職場からは怒りの声が寄せられています！



JR東労組に加入し、さらなる労働条件向上と、
私たちの雇用と利益を守るために共にたたかおう！